

# 価

五年

画数 八  
筆順

仁価 価

カ  
あた

成り立ち

¥2,000

↓ 価 ↓ 價 ↓ 價 ↓ 価

「價」の略字。「西」は容器の「ふた」の形で、とった  
りつけたりする意味の字。「價」は「お金をとったりや  
たりする」こと。「お金の出し入れ」。人がお金の出し入  
れをするのは、物に「ねうち」があるからです。それで、  
「價」は「ねうち」の意味に使われるようになりました。

【例価値、評価、真価】

また、「品物のねだん（あた）」という意味に使いま  
す。【例価格、定価、時価、売価、特価】

「買は、「物を買って買入る」ことで、また「商人」の  
意味にも使われる字である。價も「商人」という意味に  
使われる。」

使い方

▽苦しい時、困った時に、その人の真価があらわれるも  
のです。その時に物事をあきらめたり、投げ出してし  
まったりしては、何もなりません。逆境がその人の本  
当の姿をさらけ出させ、また、鍛えてくれるのです。  
▽わたしは、物を買う時は、できるだけ価格の安い物を  
買うよう心がけています。定価表を見たり、品質をく  
らべたりして、安く良い物を買おうと張り切りします。  
でも、特価品だからといって飛びつくようなことはし  
ません。品質が悪いと、何もならないからです。

熟語例

- ▽価値（ねうち）
- ▽評価（どれだけのねうちがあるか決めること。「高い評  
価を受けた作品」などというふうにも、つかいます。）
- ▽真価（本当のねうち）
- ▽価格（品物のねだん）
- ▽定価（ある品物の定まったねだん）
- ▽時価（その時のねだん。また、今売買すると考えた場  
合のねだん。「時価百万円の宝石」など）

# 河

五年

画数 八  
筆順

一 河 河

カ  
かわ

成り立ち

↓ 河 ↓ 河 ↓ 河 ↓ 河

「川」という意味を表した「河」と、「カ」という発  
音を表した「可」とを組み合わせて作った字です。  
「カ」という名前の川」という意味の字です。

この川は、いつも黄色くにごっていて決して変わるこ  
とがありませんので、今では「黄河」と呼んでいます  
昔は、単に「河」と呼んでいました。

中国の文明は、この黄河の流域に発達したものです。  
今では、黄河の意味ではなく、一般に「大きな川」の  
意味に使われていて、いろいろな「かわ」のことを総称し  
て「河川」と言います。

使い方

▽昨夜の大雨で、河川がはんらんした所がたくさんあり  
ました。家を流された人は気の毒です。工事をして、  
河川のはらんをくいとめる方法は無いのかと思いま  
す。

▽ぼくは「徳川家康」という大河小説を読んだことがあ  
ります。よくわからない所もありましたが、戦国時代  
の人々の運命が書かれていて、とても興味をひかれま  
した。

熟語例

- ▽河川（かわ）
- ▽大河（大きな川。「大河小説」といえば、大きく、ゆう  
ゆうと流れる川のように、巨大な構想を持った長編  
小説のことを言います。）
- ▽運河、人工的に作られた川。水のない土地に水をひ  
たり、品物を運んだりするために作られた川のこと。）
- ▽河畔（川のはた）。「静かな河畔の別荘」などというふ  
うに、つかいます。）
- ▽山河（山と川。また、山や川を含んだ土地や自然。「は  
るかな故郷の山河がしのばれる」など）